

新刊案内



「あとでって、いつ？」

宮野聰子



「さあ、しゃしんを
とりますよ」

ナンシー・ウィラード

本の夢 小さな夢の本 ----- 田中淑恵
キリストン大名 ----- 岡田章雄
適社内定 ----- 村山涼一
僕がオーロラを世界にシェアできたわけ ----- 古賀祐三

ラクラク、おいしい！下味冷凍ワザあり便利帳 ----- 池上正子
メダ力飼育ノート ----- 佐々木浩之
吉松隆の図解クラシック音楽大事典 ----- 吉松隆
あたしとあなた ----- 谷川俊太郎



「方言」

稻田和子『方言で語る 日本昔話30選』。長く昔話の採集・研究をしてきた著者が、各地の味わい深い方言で記された昔話を届ける一冊。各話に題材の解説が付いていますので、言葉の表現だけでなく日本の伝統や文化も併せて学ぶことができます。ぜひ声に出して読んでみてください。

佐藤亮一『滅びゆく日本の方言』。古くから伝わる方言の由来も曖昧になりつつある今、この本では日本全国の豊かな言葉の語源を紹介しています。また、教育に用いられ再評価される一方で「アクセサリー化」する方言の現状についても詳しく述べられています。

小路幸也、大崎善生ほか『とっさの方言』。さまざまな時代や場所での物語を作り上げてきた人気作家64名による、各々が縁のある都道府県にまつわる方言を基にしたエッセー集。身近な気になる言葉から気軽に読み始められます。岐阜県からは「えらい」などの言葉が紹介されています。この「えらい」が「偉い」を意味するものではないことは、市民の皆さんながら存知ですよね。

昨日のテレビやインターネットなどの普及により、共通語が広く普及している中、近年、「方言」が注目を集めています。地方色あふれる独特的の表現が「可愛い」とか、「温かい」、「親しみやすい」という声も多く、あえて広報活動に方言を用いる企業・自治体なども多く見られます。地元や故郷に触れる言葉の本、この機会にいかがですか。

4月の休館日

4日(月)、11日(月)、18日(月)、22日(金)、
25日(月)

開館時間

火～金曜日 午前10時～午後7時
土・日曜日、祝日 午前10時～午後5時

お知らせ

図書館東玄関に図書返却ポストが設置しておりますので、開館時間外や休館日に本を返却する際にご利用ください。

ただし、大型絵本やCD、DVDなど壊れやすい資料や、相互貸借を用いて別の図書館から貸出を行った資料は、破損防止のため開館中にカウンターへ返却していただくようお願いします。